

令和4年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 「ベトナム7省に対する中古消防車整備計画」

1. 案件概要

ベトナム国内で消防車が特に不足している7省（贈与契約締結同時。現在は6省）において、日本の中古消防車計7台（消防ポンプ自動車7台）を配備することにより、同省の消防・救助能力の増強を図り、もって社会経済の脆弱性に対応する。

2. 対象地域と現状

(1) バクリエウ省、ビンフォック省、ドンタップ省、ニンビン省（旧ナムディン省を含む。）、クアンガイ省、フーアイエン省
(2) ベトナムは、ハノイ市やホーチミン市の人口密集地等における都市化及びその近隣省における工業化が急速に進んでおり、それに伴い火災リスクがあるとして管理が必要とされる場所が増加している。同国で消防及び救助活動を担う公安省消防救難警察局は、全国各地区の火災等発生及び被害の状況、人口密集状況等を踏まえ、消防救難体制を整備する任務を帯びている。同局は2022年9月時点において、海外から提供された中古車両も含め、3,721台の車両を有し、うち消防車の台数は1,295台となっているが、その3割を超える車両が20年以上使用されているものであり、3分の1を超える車両が故障等により使用できない状態にある。そのため、実際に使用することができる消防車は862台にとどまっており、消防機材の更新・増強が必要不可欠となっている。特に、今回整備される中古消防車の配備先となる7省の消防部隊は、いずれも保有する消防車の台数が救難警察局の定める台数に達しておらず、また、保有している消防車の品質も高いとはいえない状態にある。



現在も使用している30年以上前の車種の日本製ポンプ車

3. 供与金額 185,267米ドル（20,008,836円）

4. 実施団体 ベトナム消防救難警察局